

建築家 生田 勉 展



生田 勉（いくた つとむ）略歴

明治四十五年 北海道小樽市生まれ

昭和十四年 東京帝国大学工学部建築学科卒業

（卒業論文「ル・コルビュジエの建築論」、卒業設計「国立中央図書館」）

昭和二十五年 東京大学教養学部助教就任、二十六年 L・マンフォードの推挙により招聘教授として渡米

ノース・カロライナ大学建築学科客員教授、帰国後ルイス・マンフォード著作の翻訳に専念

昭和三十年 生田建築研究室を東京大学構内に設置、日本建築学会意匠研究部会幹事

昭和三十六年 東京大学教養学部教授就任、四十二年 槐建築研究所を渋谷区神宮前に開設

昭和四十七年 東京大学退官、東京大学名誉教授就任、槐建築研究所を生田勉都市建築研究室と改め開設

昭和五十五年 八月逝去、享年六十八歳、正四位勳三等瑞宝章叙勲

代表作 牟礼の家、館山ユースホテル、青木繁「海の幸」記念碑、日本万国博覧会「生活産業館」など

J I A - K I T 建築アーカイヴス・公開展示会

J I A - K I T 建築アーカイヴスでは、今回、昭和二十年代から四十年代に活躍した著名な建築家であり、翻訳家でもある、生田 勉の建築設計図面原図などの資料を紹介する、公開展示会を開催します。

会期 平成二十六年十一月六日（木）～十一月十八日（火）

時間 午前十時～午後五時（一般公開・入場無料）

会場 金沢工業大学 6号館ライブラリーセンター一階展示室（石川県野々市市扇が丘七一）